

学科名	声優・演劇科
コース名	
授業科目	ヴォーカルⅥ
必選	選
年次	2年次
実施時期	後期
種別	実習
時間数	40
単位数	1
担当教員	結城安浩
実務経験	有
実務経験職種	歌手・ヴォイストレーナー
授業概要	俳優、声優に必要な技術や考え方を「Design a voice method」（声をデザインする方法）で習得する
到達目標	レッスンやトレーニングを通して、自分の特性を理解し、環境に柔軟に対応できる俳優、声優を目指す
授業方法	基礎トレーニングや反復練習を日常化し、目視できないメロディーやリズム、メッセージなどを抽象的に想像するだけでなく、具体的にグラフに表し可視化することで、イメージを具現化する
成績評価方法	授業やレッスン時の発表、トレーニング時の動きの理解度や成長度伝える
履修上の注意	毎日の継続的な基礎トレーニングをする。様々なジャンルの音楽鑑賞と研究する。 日々の生活の中で言葉や歌詞に対しての興味を持ち、伝えるという事を常に考える。
教科書・教材	課題曲音源、歌詞、資料等

授業計画	
第1回	個別ミーティング（現在の能力、レッスンの目的、将来の目標の設定）
第2回	バウンストレーニング（演奏中の修正能力の強化）母音フォームの構築、舌根トレーニング（正確なコントロール）
第3回	オンビートとアフタービートののプレス（16分音符までコントロール）
第4回	ボリュームコントロールとロングトーン、クレッシェンドとデクレッシェンド、ビブラートコントロール
第5回	トーンコントロール（舌根の使い方）体内イコライザーを作る
第6回	ポジションとしての仮想メロディートレーニング
第7回	歌詞の読解、言葉や想いの伝え方と子音と母音の関係性
第8回	文節と文章の捉え方とシーン設定、朗読、母音朗読
第9回	メロディーに対してのポジションを含めたプレスプラン構築、プレス歌い
第10回	母音リズム読み、リズム読み（キャラクターに合わせたフォームコントロール）
第11回	母音歌い、歌唱、ルバート歌唱
第12回	母音歌い、歌唱、ルバート歌唱
第13回	ルバートからフルサイズ歌唱
第14回	ルバートからフルサイズ歌唱
第15回	まとめ